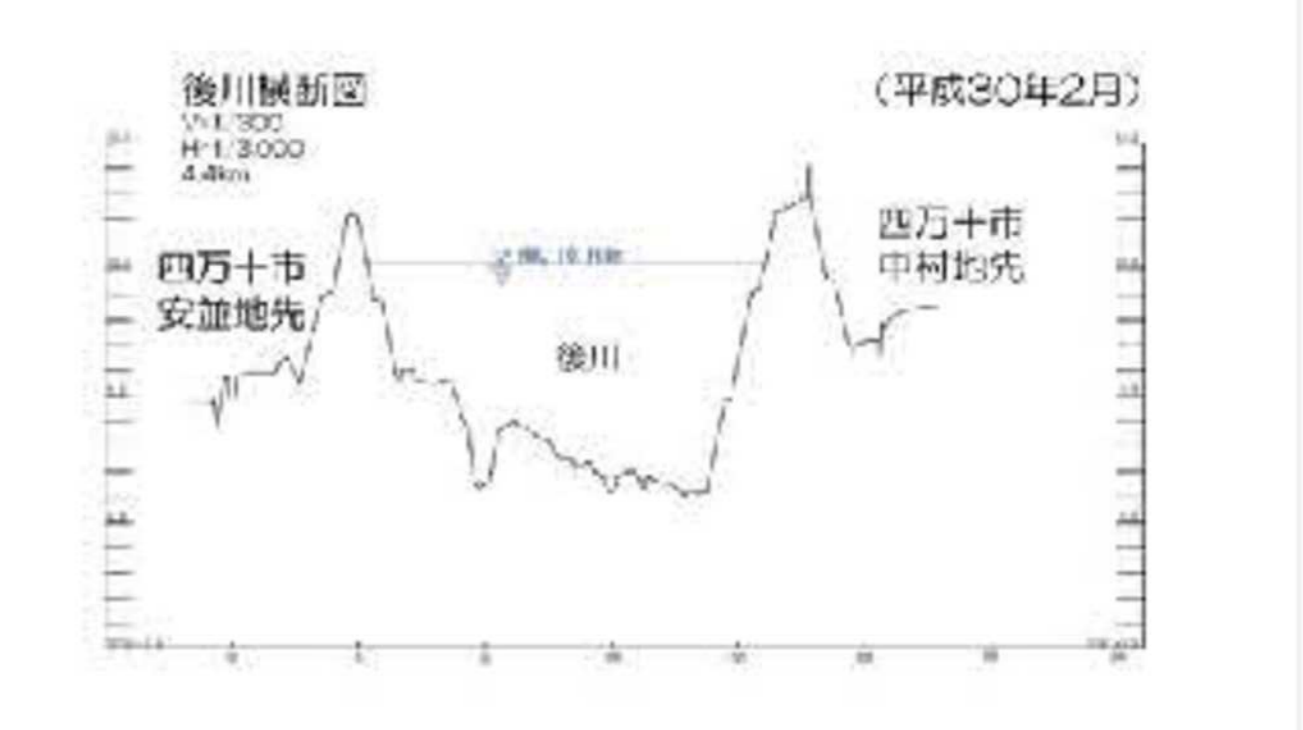
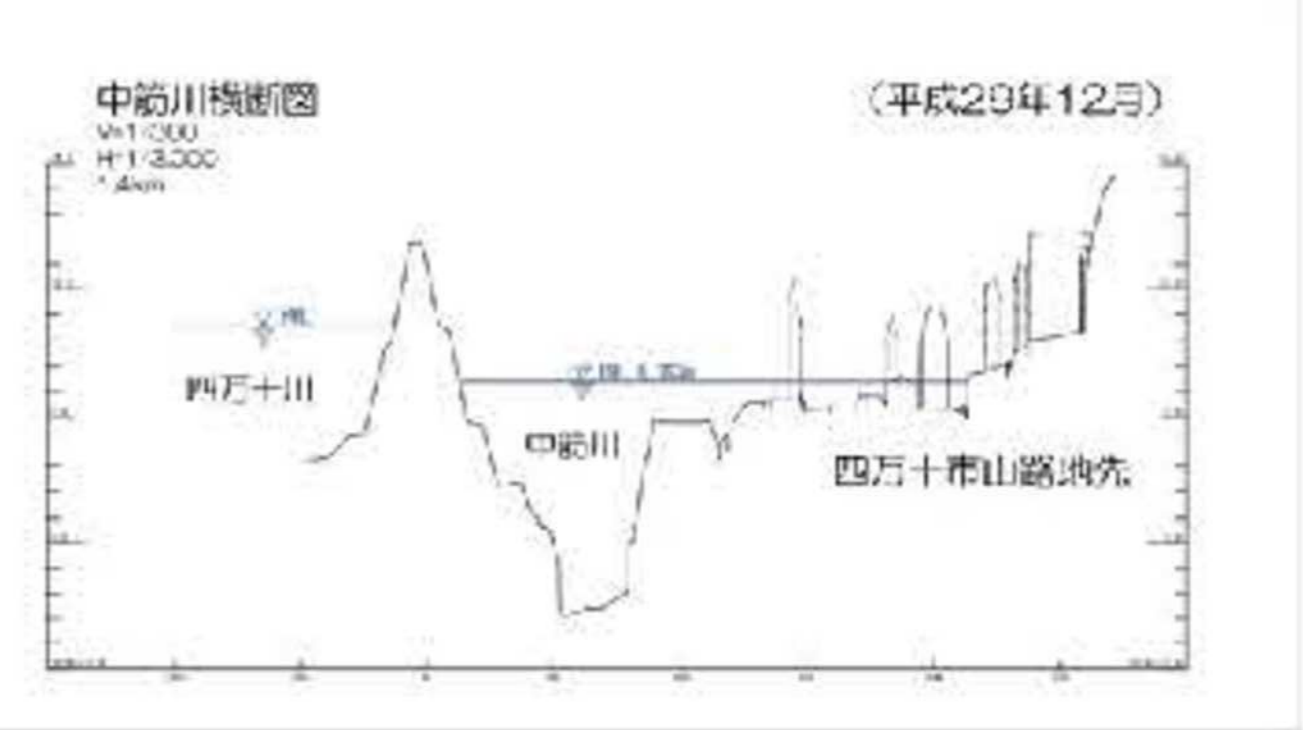
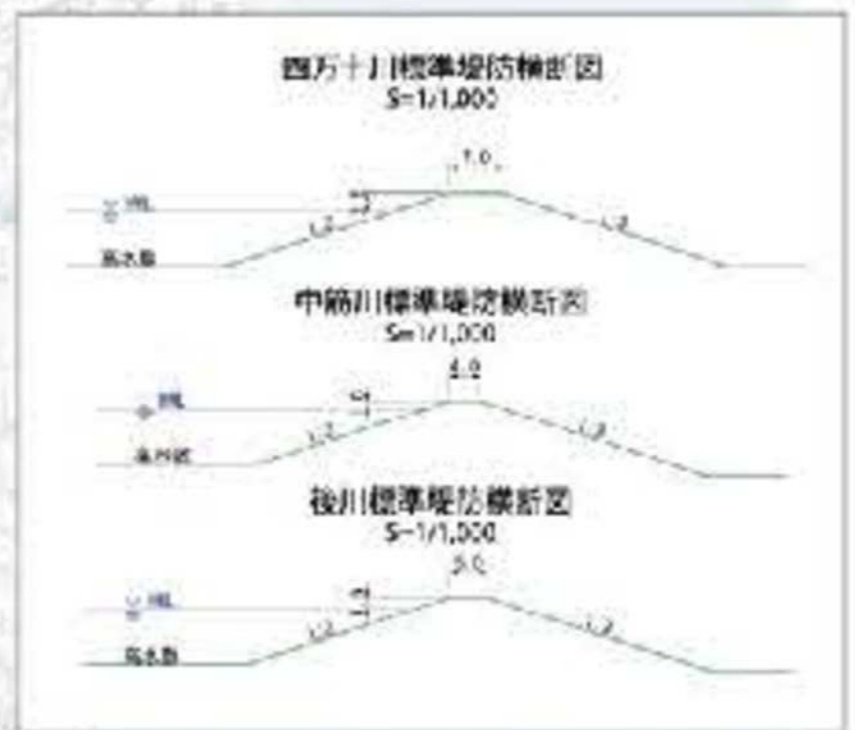
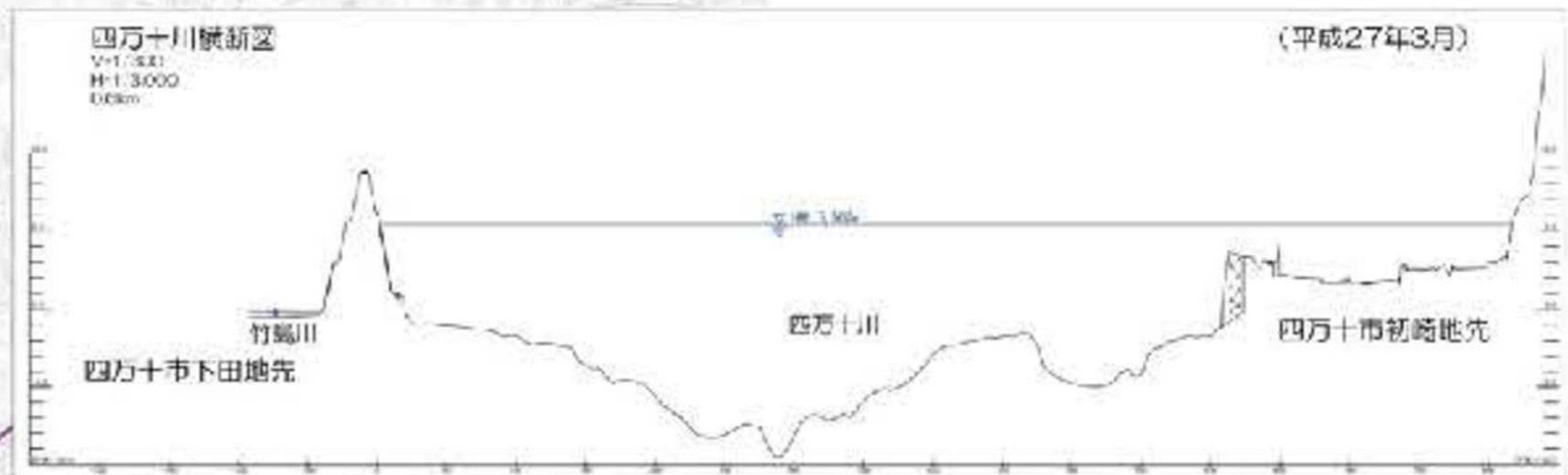
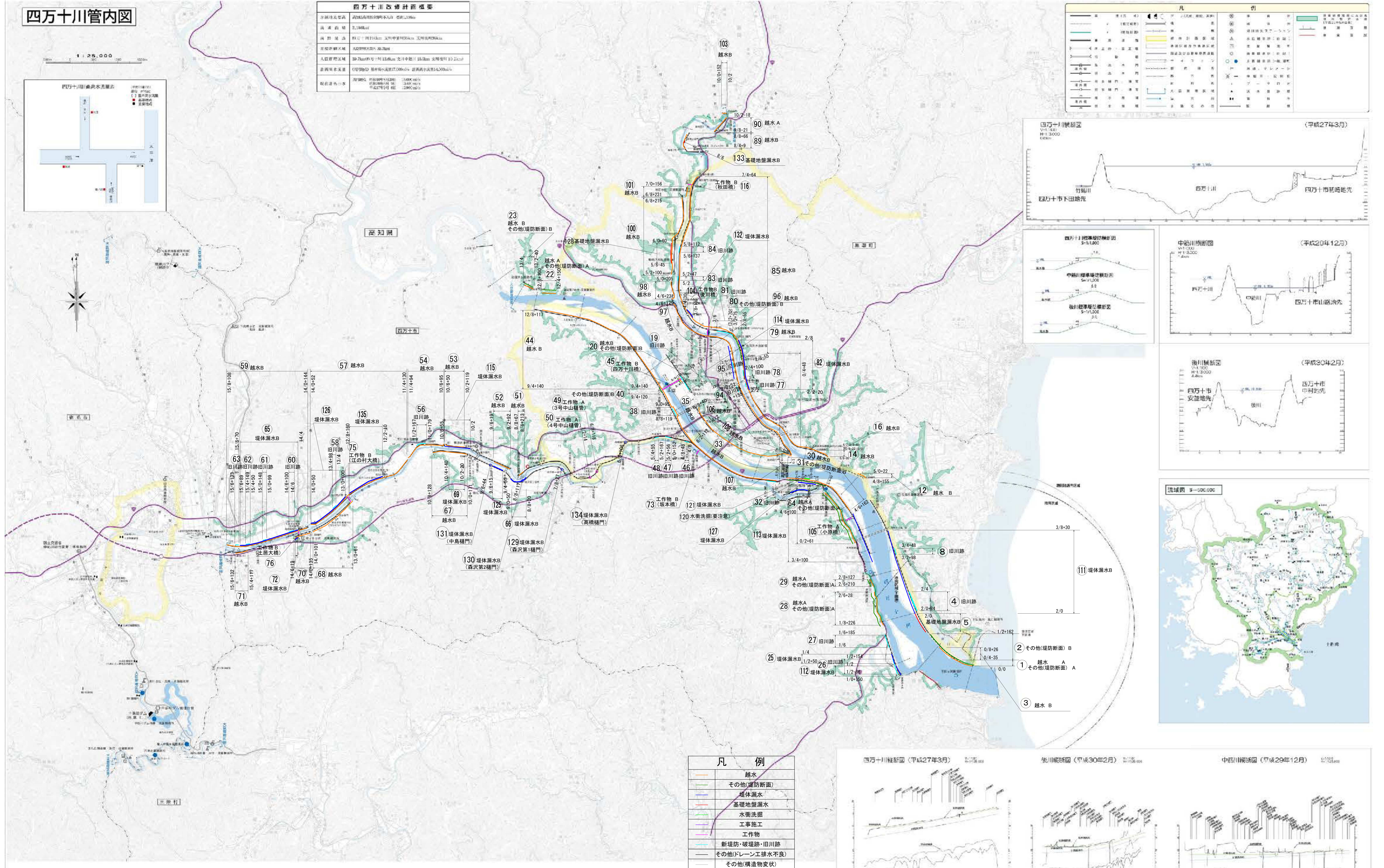


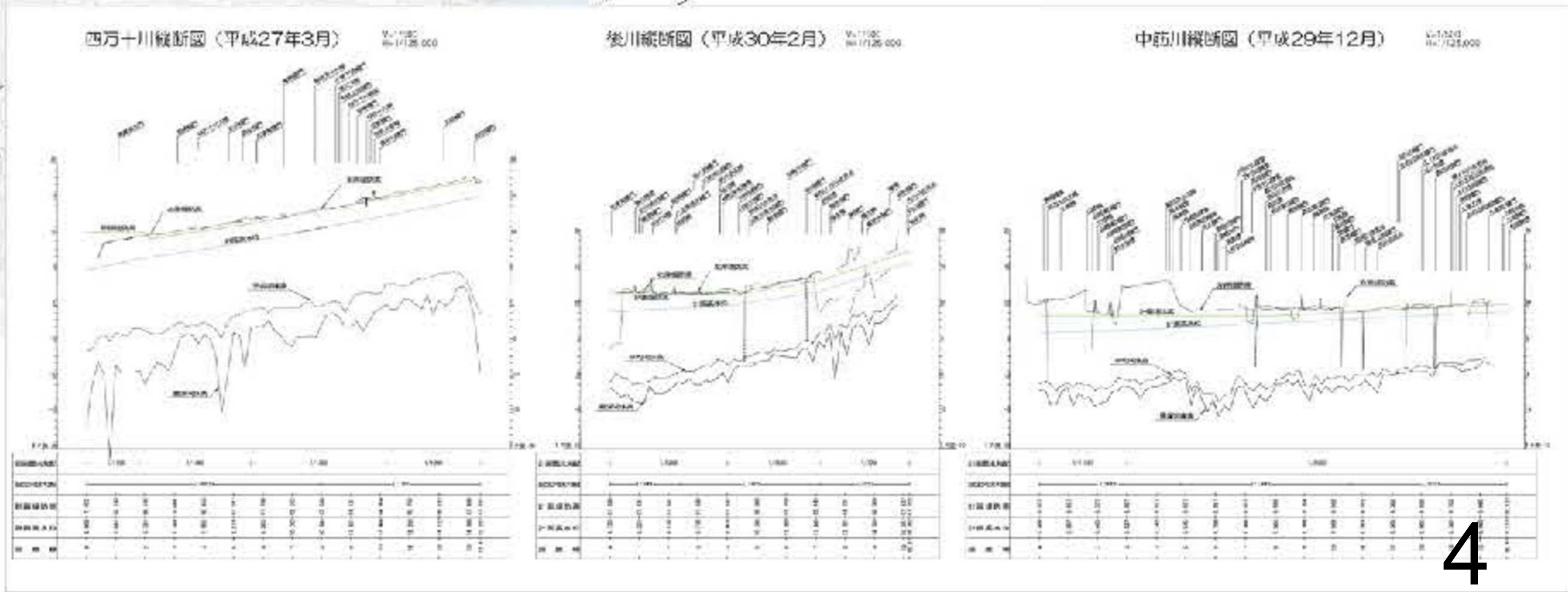
四万十川管内図

河川名称	高知県四万十川(本川) 総延長2,396m
計画区間	2.196km
計画区間	約10.1km(支川中流川15.8km、支川後川10.2km)
主要事業内容	大規模改修(約1.8km)
計画年度	令和7年度(令和7年度) 令和8年度(令和8年度) 令和9年度(令和9年度)
計画費	約1,000億円(令和7年度) 約1,000億円(令和8年度) 約1,000億円(令和9年度)
計画期間	令和7年度(令和7年度) 令和8年度(令和8年度) 令和9年度(令和9年度)

越水	その他(堤防断面)	堤体漏水	基礎地盤漏水	水衝洗掘	工事施工	工作物	新堤防・破堤跡・旧川跡	その他(ドレーン工排水不良)	その他(構造物変状)
----	-----------	------	--------	------	------	-----	-------------	----------------	------------



越水	その他(堤防断面)	堤体漏水	基礎地盤漏水	水衝洗掘	工事施工	工作物	新堤防・破堤跡・旧川跡	その他(ドレーン工排水不良)	その他(構造物変状)
----	-----------	------	--------	------	------	-----	-------------	----------------	------------



令和7年度 渡川水系重要水防箇所平面図

巡視箇所(1)

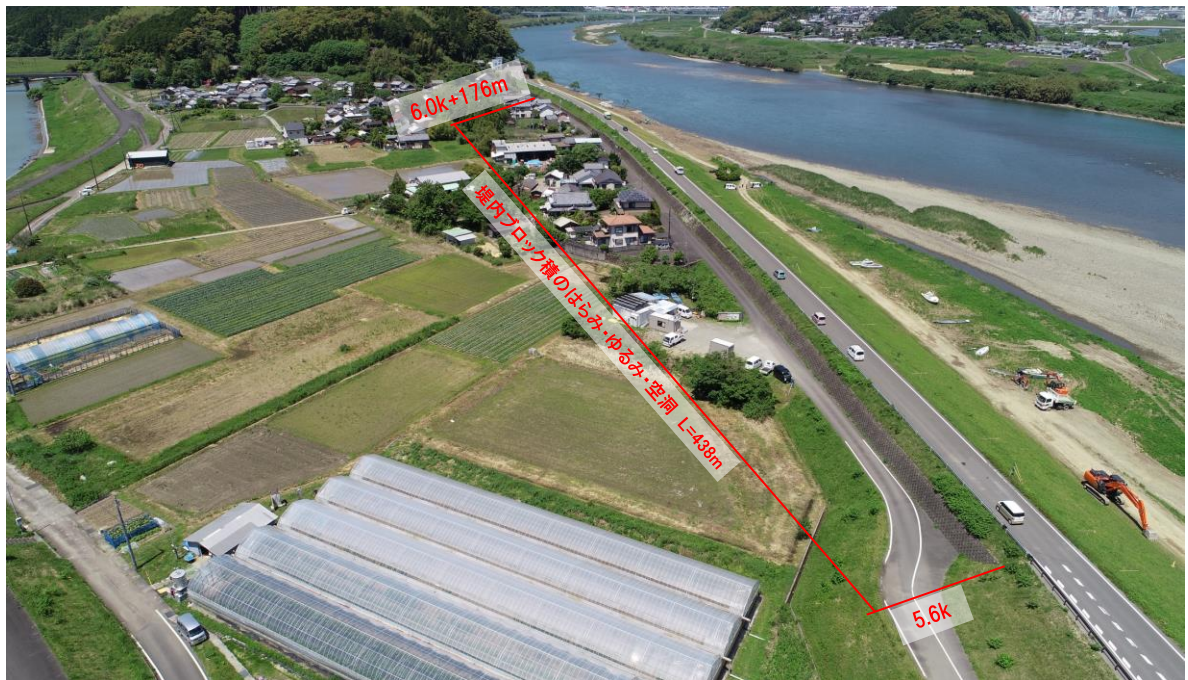
1 □ 協議案件

2 ■ 巡視対象

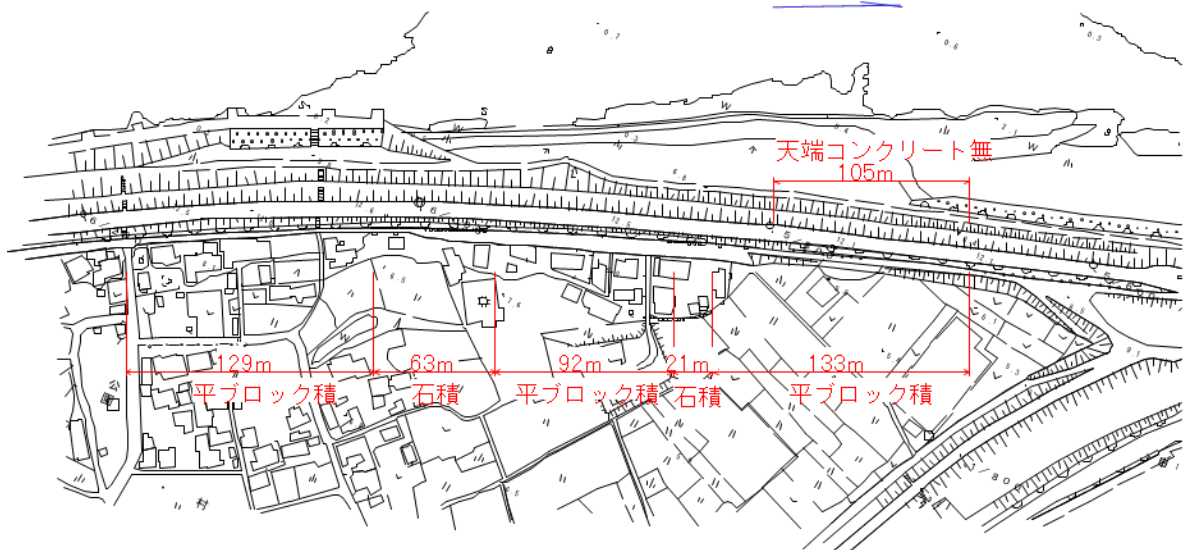
- 重要水防区域
- 地すべり・がけ崩れ
- その他
- 場所(山路)

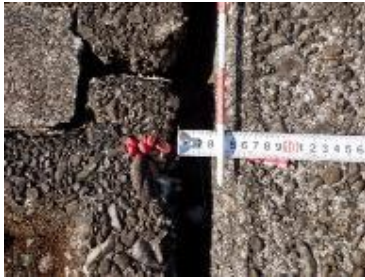
四万十市山路 四万十川(右)5/6~6/0+176m付近
堤体漏水(B)

当箇所は、重要水防箇所の「堤体漏水(B)」になっている。また、堤内側堤脚ブロック積に老朽化(ゆるみ、目地開き、空洞、はらみ)が見られる。その中で、上流部(L=129m)は老朽化(ゆるみ、空洞、はらみ)が進行している。最下流部(L=105m区間)は、ブロック高も高く(3m程度)、平ブロック積み背面の裏込部には緩み、空洞が見られる。



四万十川





巡視箇所(2)

1 協議案件

2 巡視対象

- 重要水防区域
 - 地すべり・がけ崩れ
 - その他
- 場所(初 崎)

四万十市初崎 四万十川(右)0/4+122~0/8+124m付近
初崎堤防完成

当箇所は、R5年度まで無堤地区だったため、重要水防箇所の「越水(A)、その他(堤防断面)堤体漏水(A)」になっていたが、堤防完成のためR6年度より指定解除となった。



■ 浸水区域(浸水面積4.4ha、床下浸水7戸)

初崎箇所の浸水範囲
(平成17年9月)



- 初崎箇所は、四万十川右岸河口部に位置し、地区流域面積は0.149km²である。
- 対岸下田地区と同様に無堤部であり、計画高水流量16,400m³/sに対して現況流下能力12,650m³/sと著しく低く、平成17年9月台風14号では、高潮により浸水面積4.4ha、床下浸水家屋7戸の被害が発生している地区である。更に南海トラフ地震で想定される津波高さによっても浸水する地区である。
- 渡川水系河川整備計画においては、戦後最大流量を記録し甚大な浸水被害が発生させた昭和38年8月洪水と同規模の洪水・室戸台風規模の台風時に、発生が想定される高潮に対して、整備することが位置付けられており、早急に無堤部対策を実施する必要がある。

